

ベンツCクラス（W202）フロントスピーカー交換

1. まずは純正スピーカーの状態をチェック



これは、右ドアのスピーカー
右上が内張りに掛かってて内張り剥がしなしで
いけるか心配です。
確認の結果、取り付けネジは内張りに掛かってな
かったので何とか剥がしなしでいける筈です。



スピーカーは、結構キッチリ留まっていた。マグ
ネットにコードを巻き付けているような...。
これはハンダ付けの先あたりで、パチンと切る事
にします。(今回はコードはそのままの予定であり
なるべく長くコードを残すことにしました。
緑コードがプラスで、黒がマイナスでした。
コードは案の定(案外?)貧弱でしたので、
次は出来ればコードごと交換したいと思っ
てます。

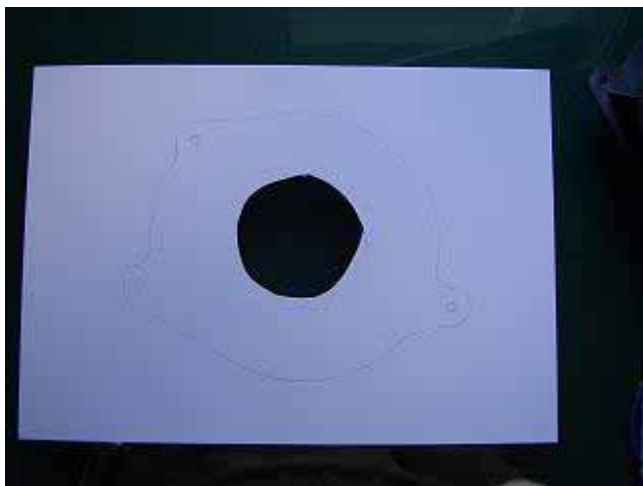


スピーカーを外したところです。
左に2つ、右下に1つの計3つのビスで留められ
てました。

2. インナーバッフルボードの作成

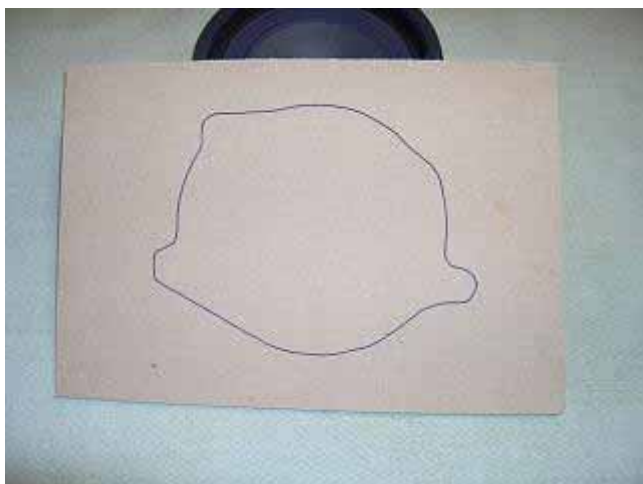


外したスピーカーからバッフルの型紙を興します。とりあえず基スピーカーのバッフルに忠実な形と今回はする予定なので、形を厚紙になぞり取ることにしました。



ネジ穴も写し取っておきました(当たり前ですが)あとは型をくり抜いて、買ってあったMDFボードに書き写して、ボードをカットです。今回は近くのホームセンターで買った物、厚さは10mmのしかなかったので、それでいきます。

(左): ボードに型紙から切取線を書き写し。



(右): 切取線に沿ってジグソーでくり抜きました。





スピーカーの穴のくり抜きは、ドリル多穴攻撃手法を使ってみました。(これは大変でした、2枚目は普通にジグソーを使ったのですが、こんなに楽なら初めからジグソーにすれば良かったです。)



上が形の出来上がったバツフル、まだ穴の微調整前です。
これをスピーカーに合わせてながらひたすら紙やすりで穴の大きさを調整していきました。



調整後のバツフルにニスで防水加工を施していきます。見えにくいですが、右上にはコードの逃がしの溝を掘ってあります。
ニスは恐らく5度塗り位してます。
塗って乾かし、また塗って。その度に色が着いて完成に近づいている実感。

3. いよいよスピーカー取り付け



スピーカーは、用品店で聞き比べた（良く分からなかったけど）結果、ヘッドと同じメーカー（carrozzeria）にしました。

とりあえず純正品と比べてみました。

マグネットの大きさ、重量がぜんぜん違います。



純正は（多分）セパレートタイプでしたが、今回はコアキシャルタイプとしてみました。根拠はないですが、いい音・音質向上の予感が。



バッフルボードの取り付け

試行錯誤？して何とか取り付けに成功しました。

ボードにはニス溜りのシミがありますが、カバーで隠れるので気にしないことにします。



次にスピーカーをボードに取り付けます。
内部のコードの処理に手間取りましたが、無事に作業終了です。



最後にスピーカー周りに防音スポンジを貼り付けて、(一応)周辺への音漏れ防止の処理を施しました。
でも、この写真では良く解りませんね。

ド素人のDIYスピーカー交換でしたが、掲示板で皆さんからアドバイスを頂き何とか終了しました。
アドバイスを頂いた皆さんありがとうございました。

毎日曜日の一部の時間と仕事から帰ってからしか時間がとれず、ボード作りに思いのほか時間をとられた為スピーカーを外してから、3週間ほどの時間が掛かってしまいました。

見た目的には、バッフルボードの厚みをもっとあってもいいかなって感じです。もう少しスピーカーが前に出た方がい様な気がします。次回の課題としてとりあえずは、この状態で暫く楽しんでみます。

今日終了したのでまだ走らせながら聞いていないので、出来上がりは(?)ですが、来週は休暇を取って関西までロングドライブの予定なので、じっくり聞いて見ます。

以上ベテランの方にはなんともお粗末な交換体験記ですが、初めてのDIY素人でしたので私同様初チャレンジの方にはもしかしたら参考になるかもしれません。とにかくチャレンジしてみることが一番かな、というのが今回の感想です。